



PROMEMORIA®

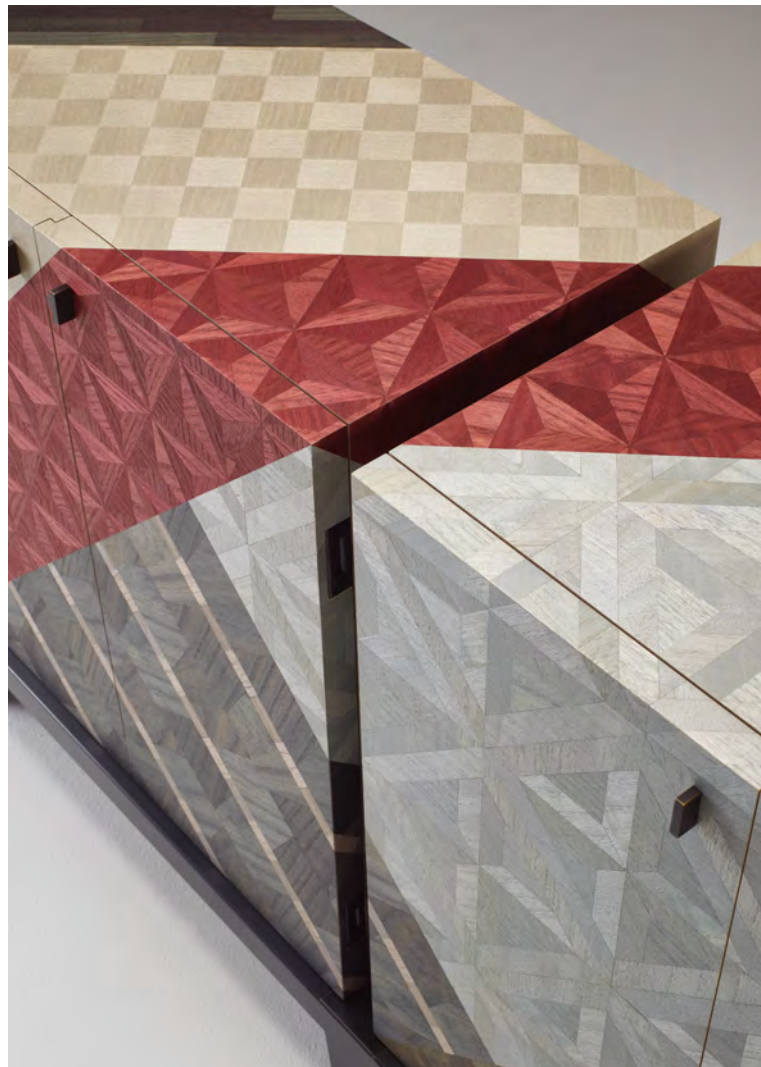


AMARCORD special edition

AMARCORD アマルコードは、90年代終わりに完成したプロメモリアを代表するキャビネットのコレクションです。今回のスペシャルエディションは、日いつる国、日本を称える貴重なバリエーションとして作られました。

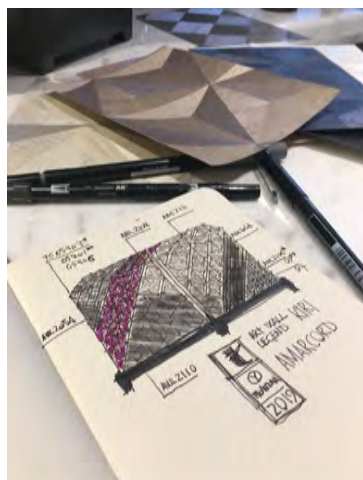
表面を包み込む素材として、日本の伝統と革新的な技術で作られたトミタオリジナルコレクションArt Wall LEGENDの桐壁紙が使用されています。ノブと台座の素材はブロンズです。桐壁紙は、薄くスライスしたピースを、1つ1つ手で貼り合わせ作られ、桐の美しい光沢と、木目の方向により、明暗と立体感を演出します。

キャビネットサイズ：幅175cmx奥行48cmx高さ98cm



PROMEMORIA: <https://www.tominet.co.jp/world-furniture/promemoria/index.html>

Art Wall LEGEND: <https://www.tominet.co.jp/japanese-wallcovering/art-wall-legend2.html>



tomitaTOKYO でスケッチを描き上げるダビデ氏

イタリアのオーダー家具ブランドの最高峰ともいえるプロメモリアとトミタの初めてのコラボレーションは、プロメモリアのオーナーデザイナー、ロメオ・ソッツィの息子 ダビデ・ソッツィが来日した際、tomitaTOKYOでスケッチを描いたことから始まります。

家具デザイナーであり、建築家でもあるダビデ氏は、以前から、日本の伝統技術や素材を大切にしたもの作りに共感し、「いつか家具の素材として使ってみよう」と話していました。

トミタオリジナル桐壁紙の”麻の葉”、”光陰”、”二重柵”、”格子”、”寄木”の5つのパターンで構成し、臙脂色の”麻の葉”をアクセントとした遊び心のあるスケッチを描きました。

帰国後、ダビデ氏は、スケッチを基に、イタリアと日本の美学が融合したキャビネットを作り上げました。

そして、2019年のミラノサローネのプロメモリアブースに展示されました。

プロメモリアのものづくりの哲学に魅了され、プロメモリアの家具を日本に紹介することを決意した弊社副社長 富田州正とダビデ氏との長年に亘る深い親交の証の一品です。

AMARCORD special versionは、[tomita TOKYO](https://www.tomita.com)でご覧いただけます。



2019年ミラノサローネ プロメモリアブース